

# 平成26年度第1回 鹿児島市行政改革推進委員会 概要録

日時：平成26年6月9日（月）15:30～17:00

場所：市役所本館2階 特別会議室

## 委員意見、事務局回答

1	<p>○提出された資料は以前より分かりやすいが、さらに工夫し、効果等も把握できるような資料となるようお願いしたい。</p> <p>○資料で推進状況の把握はできるが、効果や課題がもっと具体的に分かるような資料とすべきである。</p> <p>○取組事項の具体的目標値が曖昧で、当初想定した効果が得られたのか見えにくく、また実施に当たって見えてきた課題は何かを示されていない。</p> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>資料については、さらに効果等が分かりやすくなるよう、今後検討したい。</li> </ul>
2	<p>○職員提案制度における提案例とその提案が反映された事例は具体的にどのようなものか。また提案数は年々増えてきているのか。</p> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>明治維新150年に向けたロゴマーク活用などの提案があり、ポスターや民間企業の商品に使われるなどしている。提案数は昨年に比べると増えている。</li> </ul>
3	<p>○吉田・桜島・喜入・松元・郡山地域の支所機能維持には大きな経費が掛かっている。特に旧議場は利用頻度が相当低く、利用のあり方を見直すべきでは。</p> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>支所機能については、合併協議の中で決めてきた経過がある。職員については、本庁に集約すべき機能を総合的に勘案しながら、できる限り縮小してきたところである。旧議場については、改修費用もかかることからニーズ等を踏まえ検討したい。</li> </ul>
4	<p>○公共施設については保全計画の全体像、数値目標、実施状況などが具体的に分かりやすいものにするとうい。ストックマネジメントは、国から総合管理計画を作るよう通知が来ており、先行自治体を参考に、取組を早めるべきである。</p> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公共建築物のストックマネジメントには以前から取り組んでいるが、今回の要請は全庁的な基本方針を求めるものであり、国の方針に基づき、今年度から整理している。</li> </ul>
5	<p>○ストックマネジメントにおける計画策定に当たっては、吉田・桜島・喜入・松元・郡山地域と旧鹿児島市域では地域課題やニーズが異なるので、市民意見をきめ細かく聞くことが重要である。</p> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今後、総合管理計画を策定する中で、市民ニーズを含めた現況を把握しながら計画を策定していきたい。</li> </ul>
6	<p>○認知症の問題として、本市の対象者や相談内容等をどれくらい把握しているか。</p> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>数字は持ち合わせていないが、相談窓口やサポーター要請、見守りメイト活動などの態勢で認知症患者の対応を図っている。</li> </ul>